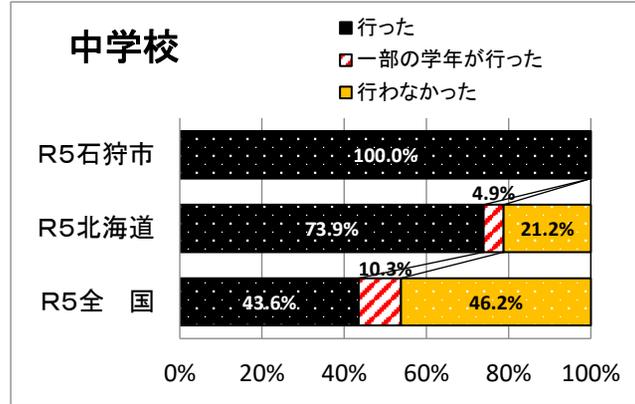
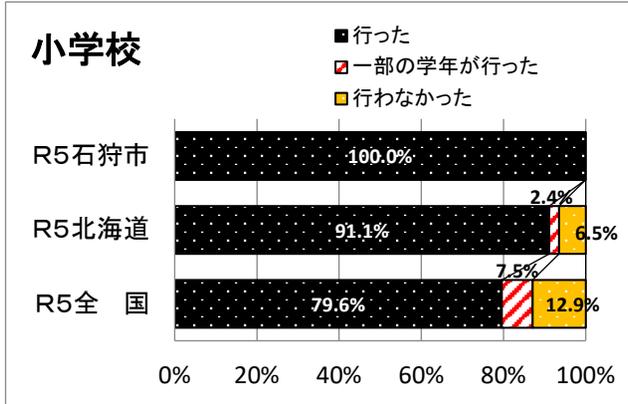


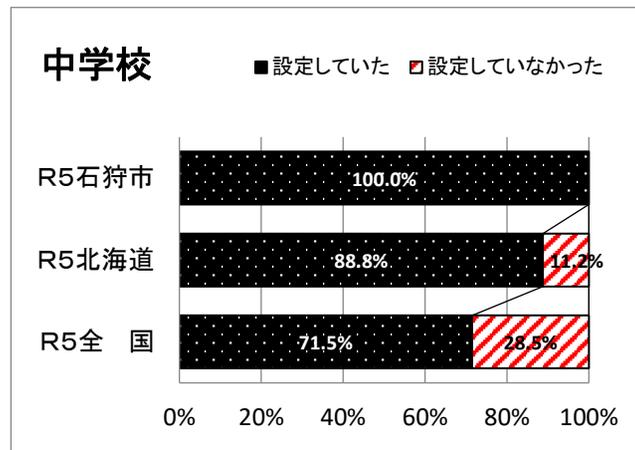
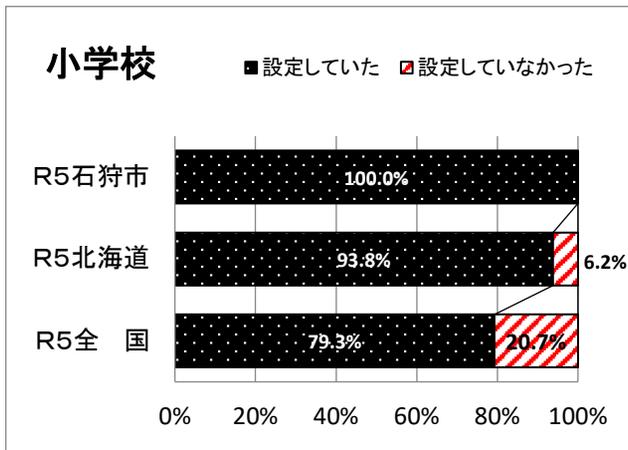
○ 体力・運動能力向上の取組

- ・【取組】学校全体で、体育・保健体育の授業以外で、体力・運動能力向上のための取組をしていた割合は、小学校・中学校(100%)ともに全国・全道平均を上回っている。
- ・【目標設定】学校全体で体力・運動能力向上のための目標を設定していた割合は、小学校・中学校(100%)ともに全国・全道平均を上回っている。
- ・【調査結果の活用】調査結果を踏まえた授業の工夫・改善を「行った」と回答した割合は、小学校(100%)・中学校(86%)で全国・全道平均より高く、調査結果の活用が定着している。

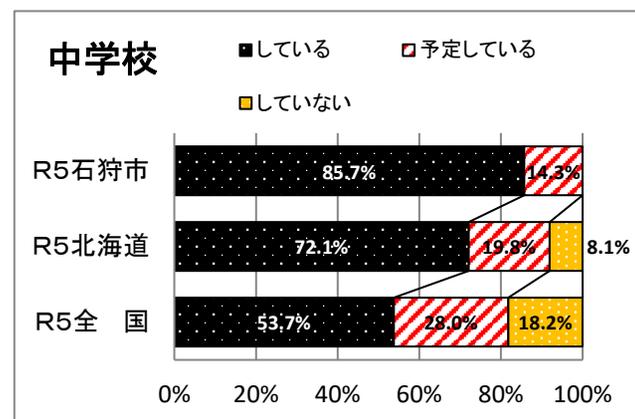
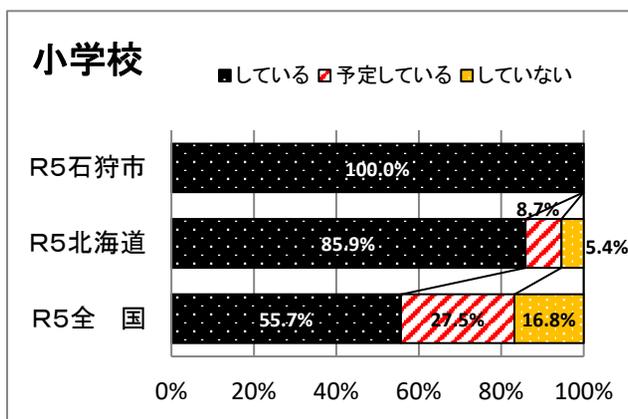
【体力・運動能力向上の取組】 前年度、体育・保健体育の授業以外で、全ての児童生徒の体力・運動能力の向上に係る取組を行いましたか。



【目標設定】 前年度に、体力・運動能力向上のための学校全体の目標を設定していましたか。



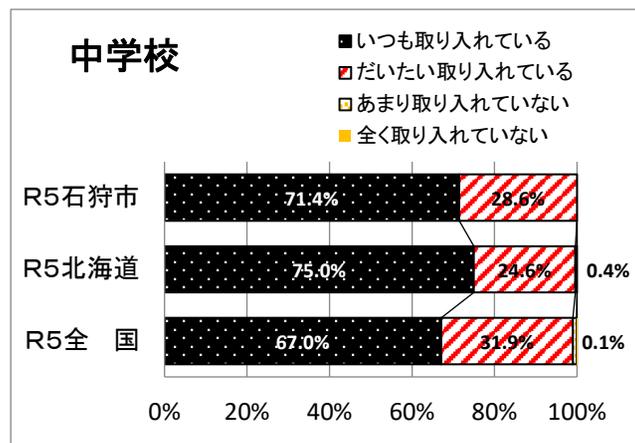
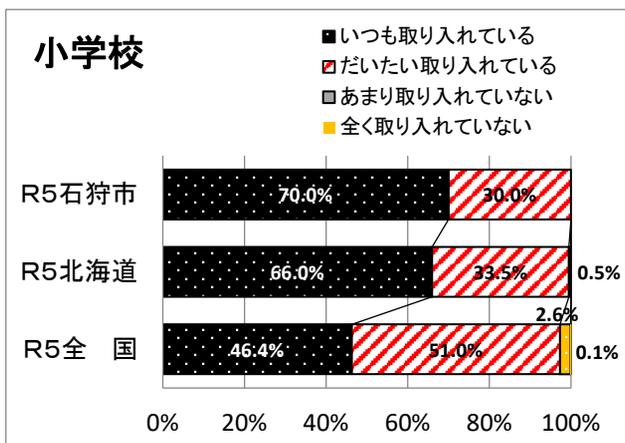
【調査結果の活用】 前年度の調査結果を踏まえた授業等の工夫・改善を行いましたか。



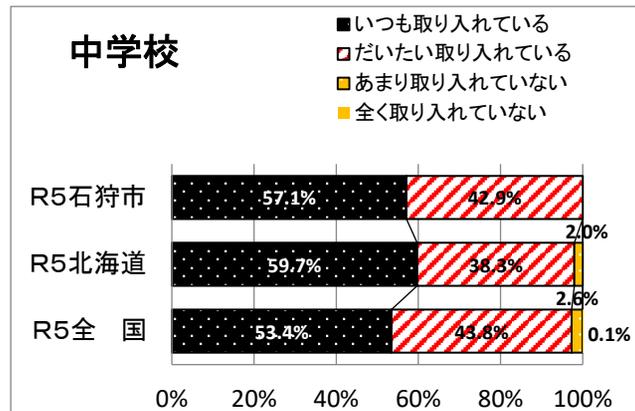
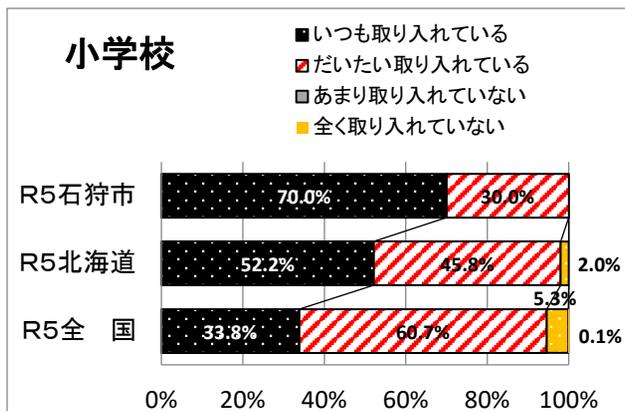
○ 体育・保健体育の授業の工夫・改善の具体的な取組

- ・【授業目標】体育・保健体育の授業の目標を児童生徒に示す活動を、「いつも取り入れている」割合は、小学校(70%)では全国・全道平均を上回っているが、中学校(67%)は全国・全道平均を下回っている。
- ・【振り返り活動】体育・保健体育の授業で学習したことを振り返る活動を、「いつも取り入れている」割合は、小学校(70%)で、全国・全道平均を上回っているが、中学校(57%)は全国平均を上回っているものの全道平均は下回っている。
- ・【助け合い、役割活動】体育・保健体育の授業で助け合い、役割を果たす活動を「いつも取り入れている」割合は、小学校(70%)で全国・全道平均を上回り、中学校(43%)は全国・全道平均を下回っている。
- ・【話し合い活動】体育・保健体育の授業で話し合い活動を、「全ての学年で取り入れている」割合は、小学校(70%)で全国平均を上回っているものの全道平均は下回っている。中学校(100%)は全国・全道平均を上回っている。
- ・【ICTの活用】体育・保健体育の授業でICTの活用は、小学校、中学校ともに「児童生徒の動きの撮影」や「以前と比較するため用いる」割合が多い。

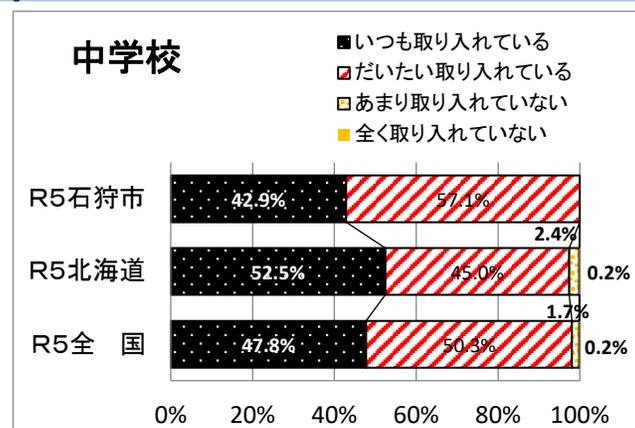
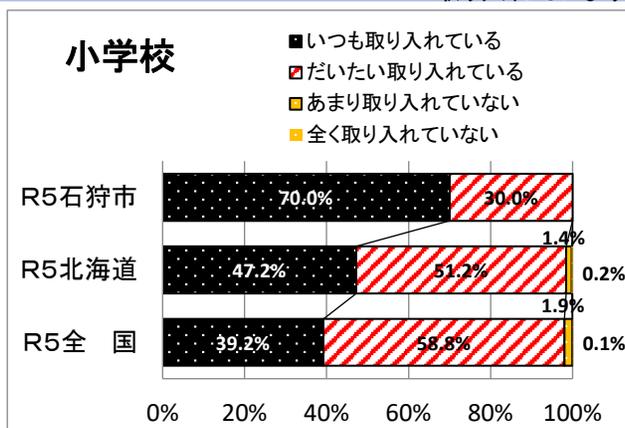
【授業の目標を示す活動】 体育・保健体育の授業の冒頭で目標を児童生徒に示す活動を取り入れていますか。



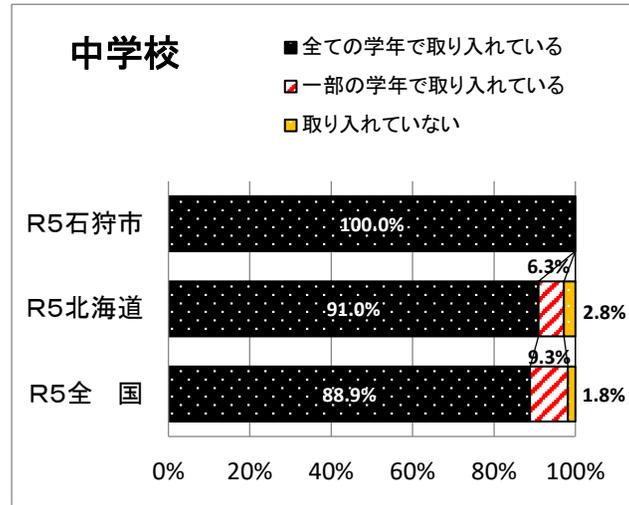
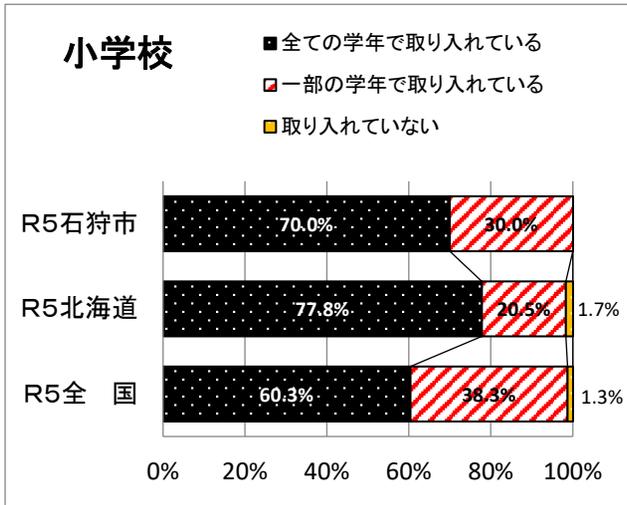
【学習を振り返る活動】 体育・保健体育の授業の最後に、学習したことを振り返る活動を取り入れていますか。



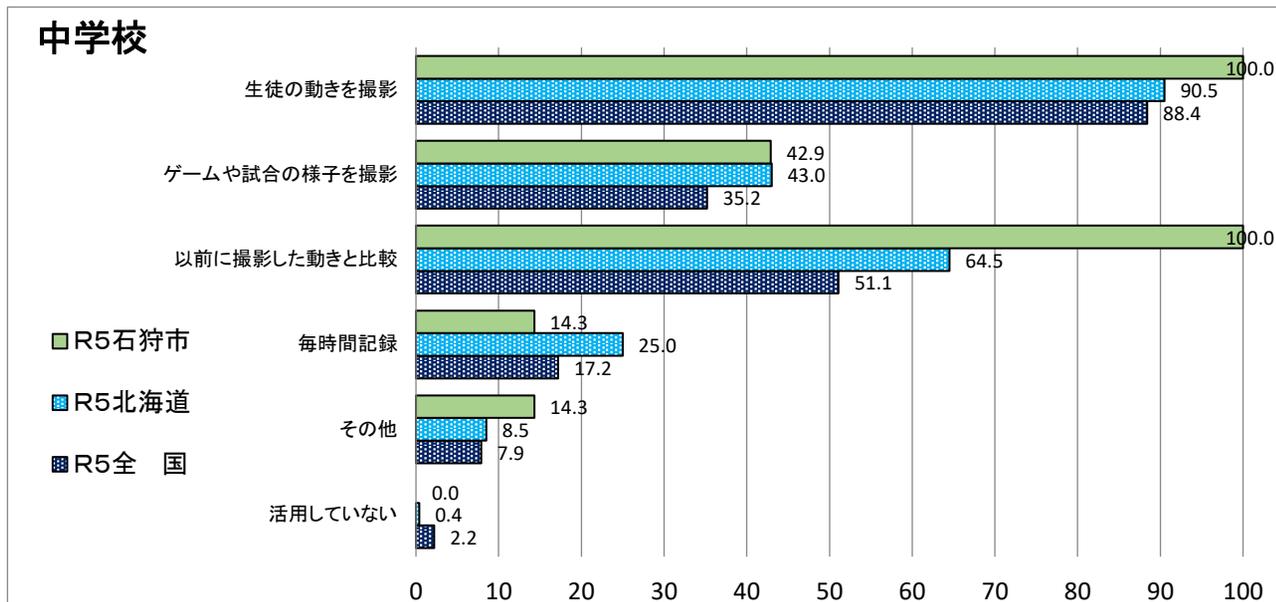
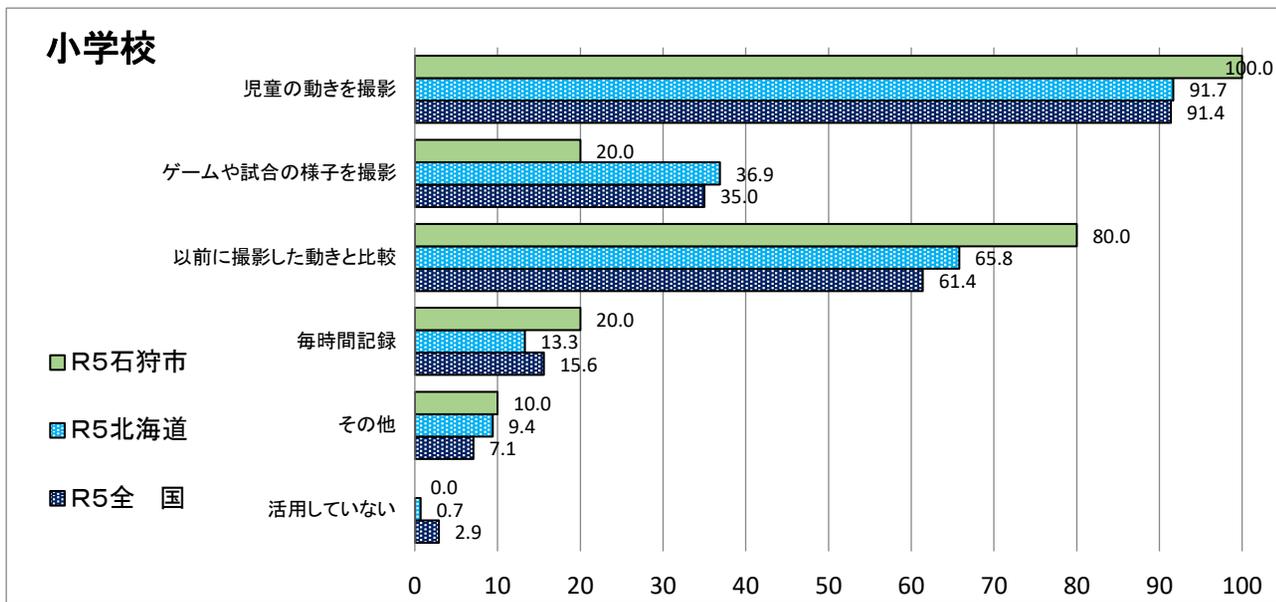
【助け合い、役割を果たす活動】 体育・保健体育の授業で児童生徒同士が助け合い、役割を果たす活動を取り入れていますか。



【話し合い活動】 体育・保健体育の授業で児童生徒同士で話し合う活動を取り入れていますか。



【ICTの活用】 体育・保健体育の授業でICTをどのように活用していますか。

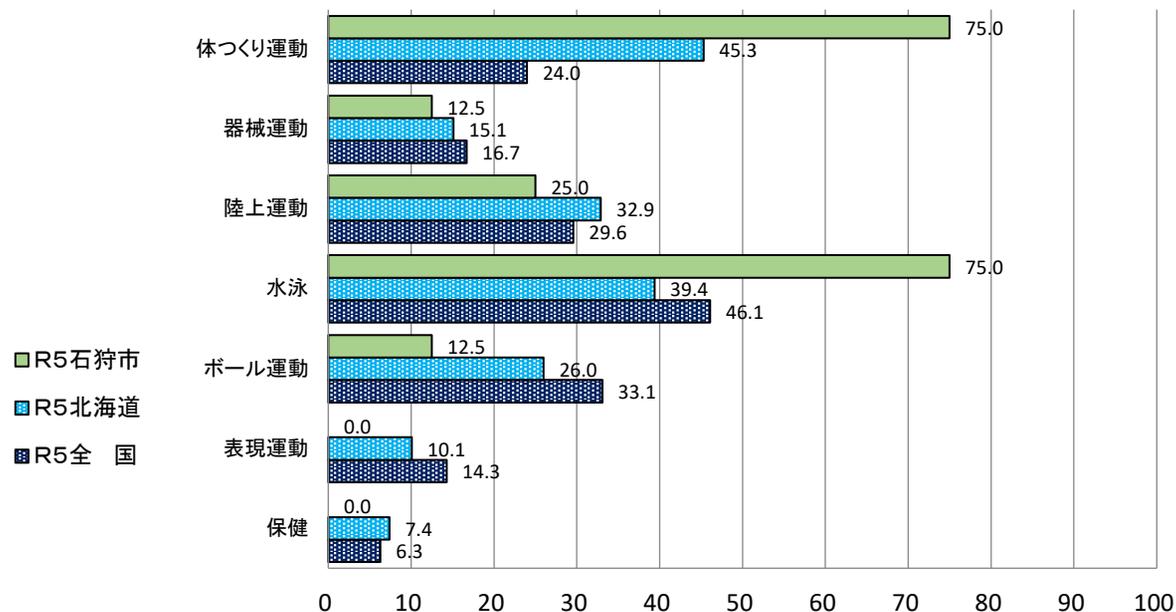


○ 外部人材の活用する取組

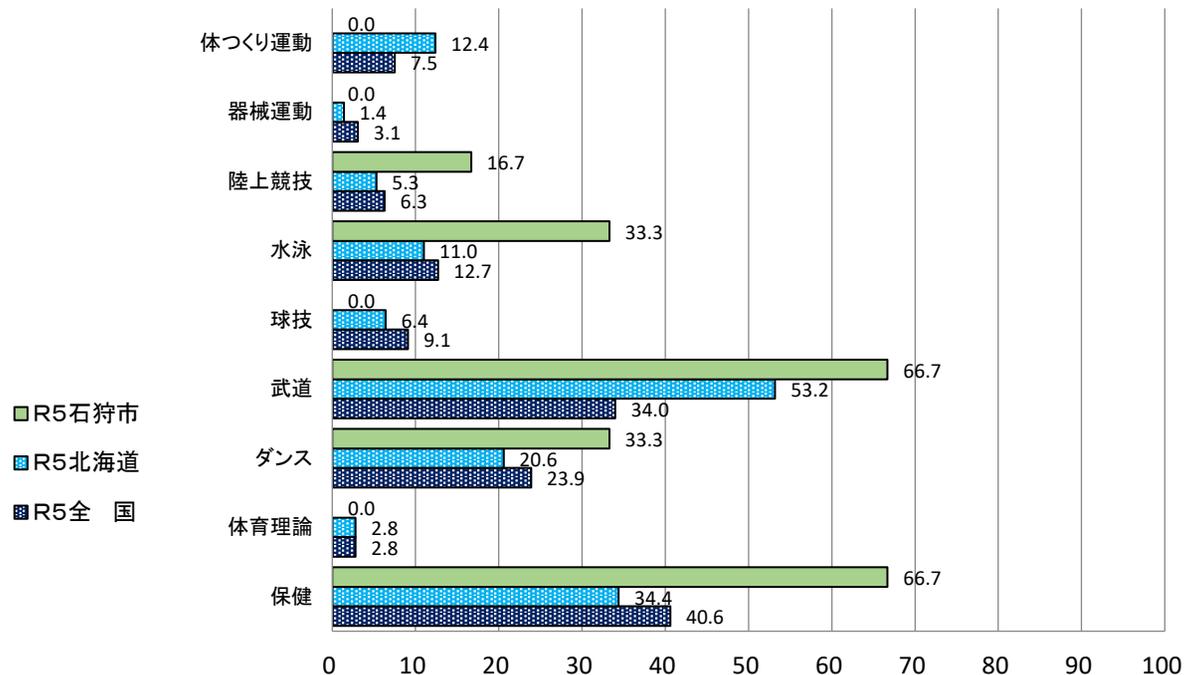
・体育・保健体育の授業での外部人材の活用の場面(領域)について、小学校では「体づくり運動」「水泳」が多く、全国・全道平均を上回っている。中学校では、「武道」「保健」が多く、全国・全道平均を上回っている。

【外部人材の活用】 令和4年度の児童生徒の体力・運動能力の向上に係る取組において外部人材をどのような場面(領域)で活用していますか。 ※複数回答可(%)

小学校(%)



中学校(%)



○ 地域・家庭や関係機関との連携に関する取組

・運動やスポーツに関する家庭との連携については、小学校・中学校ともに「生活習慣改善のための資料を配布」「体力に関する調査の結果を連絡」と回答した割合が高い。小学校においては、「運動やスポーツの行事への参加を促す」割合も高く、全国・全道平均を上回っている。

【家庭との連携】 運動やスポーツ、生徒の体力について、家庭とどのような連携をしていますか。
(複数回答可)

